

日本数学教育学会 春期研究大会 「ポスター発表」 執筆要領

- 研究概要の原稿締切り

2019年3月29日(金) 正午	※締切を厳守してください.
------------------	---------------

- ページ数 A4版で1頁
- 投稿資格について：
 - ・ 2019年2月28日(木) [正午] までに、日本数学教育学会ウェブサイトで発表申込みを行うこと。
 - ・ 発表者（連名の場合には筆頭著者）は、日本数学教育学会の個人会員とする。ただし、投稿時に非会員でも、投稿と並行して本学会への入会手続きを行えば、投稿できるものとする。
 - ・ 筆頭著者としてのポスター発表は、「1件のみ」とする。
- 「ポスター発表」の申込み件数によっては、第7回春期研究大会参加者が研究概要のPDFファイルを日本数学教育学会のホームページからダウンロードできるようにする可能性があります。その場合には、参加手続きが完了した方宛に、ダウンロードのためのパスワードを発行します。

I 執筆要領

1. **原稿の書式** 原稿はA4版の縦置き横書きとし、ワープロを使用し、22字（字送り10.35p）、42行（行送り16.8p）の2段組で印字したものとする。別紙の書式に従って執筆する。原則として、日本数学教育学会ウェブサイト掲載のテンプレートを使用すること。
本文のフォントは、MS明朝体10.5ポイント、見出しはMSゴシック体10.5ポイントとする。句読点は「,」と「.」を用いる。英字についてはTimes New Romanを使う。
2. **標題の字数と書式** 標題は40字以内とする。副題がある場合、副題は30字以内とする。標題はMSゴシック体18ポイント、副題は14ポイントとする。
3. **文体** 日本語の文体は「である」調とし、常用漢字並びに現代かなづかいを用いること。

4. **見出し番号の付け方** 章，節，項，等は番号と標題をつけ，系統立てて配列する．見出しの番号は，次の順とする．
章の見出し番号 1,2, … 節の見出し番号(1), (2), …
項の見出し番号①, ②, …
5. **表・図の番号** 表・図の番号は，それぞれ，表 1, 表 2, 図 1, 図 2, …のように通し番号をつけ，表や図の標題とともに入れる．表の通し番号と標題は表の上側に，図の通し番号と標題は図の下側に書くものとする．
6. **引用・参考の仕方** 文章を引用する場合には，引用部分を括弧「」で囲んで引用の部分が分かるようにし，そのあとに，括弧（）を用いて著者と発行年と引用ページを入れる．
引用でなく参考の場合には，参考部分の後に，括弧（）を用いて著者と発行年を入れる．
例：[引用]「…である」（金沢，2017，p.4）．[参考]…であった（真田，2018）．
7. **引用・参考文献及び注の記載形式** 引用・参考文献は論文の末尾にまとめ，「論文執筆における引用・参考文献の記載方法」に従って示すこと．
 - ・引用・参考文献や注のフォントを小さくしたり，行間を詰めたりしないこと．
 - ・「引用・参考文献」という表記で統一．
 - ・注書きは別に設定（文献の前に）する．「註」ではなく「注」に統一する．
 - ・「注」「引用・参考文献」の文字はゴシック，左寄せ（センタリングしない）．
8. **引用・参考文献の記載順序** 著者の姓の英文標記に基づいてアルファベット順とする．
9. **英文での原稿執筆** 以下の3点に留意の上，執筆する．
 - ① 日本語バージョンの執筆要領を原則とする．なお，本文の基本フォントは Time New Roman の 10.5 ポイントとする．
 - ② 2 段組は行わずに執筆する．なお，余白等は日本語バージョンに従う．1 ページの行数は日本語バージョンと同様に 42 行とする．
10. **ページ番号** 原稿にはページ番号を付さないこと．
11. **審査** 論究部が審査する．原稿修正の必要がある場合，事務局よりその旨連絡をする．

※書式の改変は一切認められない．上記 1～11 の要領に従っていない場合は，その時点で「不採択」と判定される場合があるので注意すること．

Ⅱ 提出方法

1. **提出ファイルと提出先** 原稿の「PDF ファイル」と「Word ファイル」の文書ファイル双方のデータで、日本数学教育学会ウェブサイトから提出する。双方とも氏名と所属を記入すること。
2. **原稿ファイル名** 原稿の文書ファイル名は、「ポスター発表」「第一希望の分科会番号」「氏名」「タイトル（省略可）」を記載する。

例：金沢太郎さんが分科会 5 でポスター発表を希望する場合のファイル名

- ・ポスター発表 5（金沢太郎）中学生の文字式の理解に関する研究.pdf
- ・ポスター発表 5（金沢太郎）中学生の文字式の理解に関する研究.docx

※研究領域が近いポスター発表を、同一あるいは場所が近い教室に配置する予定。

〈分科会〉

1. 数学教育学論，研究方法論
2. 教育課程（目標，評価）
3. 問題解決（数学的な考え方，指導法）
4. 数学的モデル化
5. 数と計算・代数
6. 図形・幾何，測定
7. 関数
8. 確率・統計
9. 言語とコミュニケーション
10. 証明（説明，論証を含む）
11. テクノロジー
12. 数学教育史，数学史の教育活用
13. 教師教育，国際協力
14. 教授・学習過程
15. その他

原稿作成についての問い合わせは，下記の大会事務局宛てとする。

金沢大学 学校教育系

第7回春期研究大会 実行委員会 事務局

e-mail : jsmespring7@sme.or.jp Tel : 076-264-5493